

令和4年5月12日

福岡県内の陸上競技主催者  
福岡県内の競技会参加選手及びチーム関係者  
保護者、観客の皆様

一般財団法人福岡陸上競技協会  
会長 西村 松次

日本陸連による「陸上競技活動開催のガイダンス  
—競技会の開催について—（第4版）等」の改訂に伴う福岡陸協での対応について

日本陸連から2022年5月2日付で、標記の改訂が示されました。

その伴い、福岡県内で開催の競技会については、日本陸連の改訂に沿って競技会を運営するとともに、下記のように基準を改訂しますのでお知らせします。

主催者は、主催の目的や趣旨に沿って、開催会場や開催地自治体、選手・観衆の参加状況を鑑み、方針を定めて、事前に広報した上で、競技会の開催を行ってください。

選手・チーム関係者、保護者、観客等の方々に於かれましては、大会要項や競技注意事項等を熟読の上、今回の改定や取組の継続部分などを、よく理解し、競技会等に参加・協力していただきますようお願いいたします。

記

- ・これまで同様、3密の回避、基本的な手洗い、手指消毒、検温、体調チェックについては、工夫しながら、継続して実施します。大会運営において、人員がその対応のみに、割けない場合もありますので、参加者及び観客自身の協力をお願いします。
- ・これまで同様、体調チェックについては、大会に関わる全ての人が必ず実施してください。ただし、チェックシートの提出や回収は求めません。特にチーム監督や管理者は、確実に個々の選手の状況を把握し、責任をもって出場させるようにしてください。体調不良者やその他の対応が必要な状況が、発生した場合は、出場を辞退してもらうことがあります。
- ・児童生徒において、求めていた「参加同意書」については、主催者及び各所属と保護者との間で、提出を求めるかどうかを決定し、周知してください。福岡陸上競技協会主催・主管大会では、日常の練習等の活動から同意の上参加していると考え、提出を求めません。
- ・緊急事態宣言・まん延防止等重点措置等の行動制限が出されている場合は、これまで取ってきた対応に準じて、制限等を行い、開催の方法を探るものとします。